

「地域で自分らしく生きていける、みんなで支えあうやさしい街づくり」を目標に誰もが快適で豊かに生活できるように介護のことを幅広く、住民のみなさん(子供から大人まで)へ知っていただくための情報発信、出会い・交流の場、専門職の活性化、知識を得る場が必要。



みんなで支えあうやさしい街づくり、世代間のふれあいの場 介護を応援する総合福祉展 セミナー&イベント開催・介護相談・福祉用具展示

バリアフリーオリンピック

浦添市の福祉の現状

- ・自治会加入率24%で地域との関りが減少し、子供から 高齢者の様々な問題の解決が困難になっている。(世代 間交流が減少)
- 現在、浦添市では介護にかかわる人材が約500名不足している。
- 多様化する市民の問題をそれぞれの専門機関だけに頼る のは限界。

市民一人一人が地域の問題に関心を寄せる機会をつくろう!

年間スケジュール

- ・開催8~9か月前よりバリアフリーオリンピック準備委員会の設置
- 平成30年3月19日 準備委員会開催、事務局設置
- その後、毎月、事務局委員会、実行委員会の開催 企業の社会貢献の一環として、琉球薬品の会議室を使用 し毎月、第3水曜日にバリアフリーオリンピック実行委 員会を開催。
- 各委員会の進捗状況、来月までの課題等を話し合う。

イベント開催

バリアフリーオリンピックin浦西中学校

みんなで支えあうやさしい街づくり、 世代間のふれあいの場 介護を応援する総合福祉展 セミナー&イベント開催・介護相談・福祉用具展示



実行委員長: 田中宏樹

副実行委員長:名嘉健二

による 開会宣言





内容 オープニング セレモニー

福祉用具ブース

レインボーブース

セミナー

開会あいさつ、来賓あいさつ、認知症劇(ハンズオン)、浦西中学校吹奏楽部演奏

車イス・移動、おくちまわり、おしりまわり、入浴、住宅改修、介護ロボット

- 子供用福祉用具、木のおもちゃ、特別支援学校教材紹介
- ・認知症カフェ、認知症劇
- LGBTの紹介、
- VR認知症模擬体験、フットケア体験、施術体験、看護介護体験、県内医療・福祉の学校紹介

健康講話、LGBT講話など



収支清算書 収入の部

まちづくりプラン

種目	決算額	計画額	増減
助成金	¥1,000,000	¥1,000,000	¥0
受賞者負担	¥203,954	¥141,020	+¥62,934
寄付金	¥O	¥ O	¥ 0
計	¥1,203,954	¥1,141,020	+¥62,934

前年度繰越金

収支清算書 支出の部

種目	決算額	計画額	増減
チラシ	¥96,120	¥89,000	+7,120
ポスター	¥86,400	¥80,000	+6,400
冊子	¥440,640	¥408,000	+32,640
リーフレット	¥139,320	¥129,000	+10,320
クリアファイ ル	¥118,800	¥110,000	+8,800
のぼり・ポー ル	¥121,954	¥58,000	+63,554
横断幕	¥129,600	¥150,000	-20,400
ボランティア 保険	¥1,260	¥126,000	-11,340
事務用品等	¥69,851	¥104,020	-49,137
計	¥1,203,954	¥1,141,020	残 62,934

会場雰囲気



会場設営

会場は大盛況 800~1000人の 来場者

来 賓 挨 拶 浦添市長 松本哲治 様



来 賓 挨 拶 浦添市社会福祉協議会 赤嶺義雄会長



ステージ出演 浦西中吹奏楽部

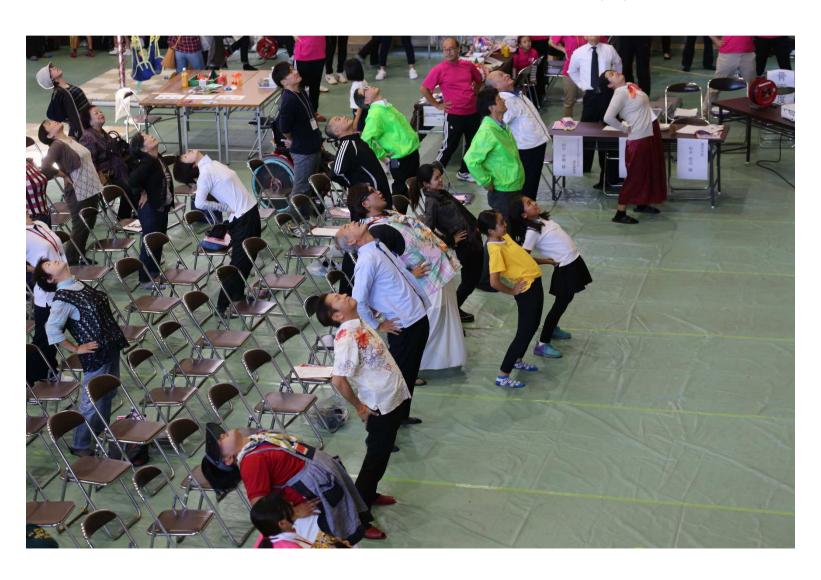




認知症劇 ユブシガ丘児童センター



浦西自治会 ラジオ体操



高齡者疑似体験



企業ブース

- ユニチャームの方を講師としてお招きし、パンツサイズ (オムツ)の選び方の説明を実践を交えながら実施。
- 講師に理学療法士をお招きし、ベッド上のポジショニングや移乗のスムーズな行い方などを専門職から一般の方へ実践を交えながら細かく説明しながら実施。

企業との連携 ・補聴器の説明

・聴力検査



福祉ブース



車いす体験

福祉用具展示



レインボー・カフェブース

レインボーフース



今回から参加のLGBTブース



浦西中の福祉委員とのLGBT講演





最期は、カチャーシー





バリアフリーオリンピック 市内5中学校区を一巡し 今年は、浦添市全体で開催予定。



5年目の節目 (感謝の節目)

・これまで医療・福祉・介護事業所、行政、市内の 教育機関、自治会、企業、市民の皆様のご理解、 ご協力で5回目を迎え沢山の仲間ができました。

これからもっと新しい仲間を作り、みんなが助け 合えるやさしい街を目指していきます。

バリアフリーオリンピックで地域がさらにパワー アップできる市民運動にしていきたい。

世代を超え、それぞれの立場を超え、 地域のみんなの力で実現した バリアフリーオリンピック





